

# 烏帽子の会による雨引山登山

2016年5月28日

烏帽子の会、総会を兼ねた5月例会は松川村雨引山(1371m)にてKご夫妻のリードのもとお試し参加のKさんに加え、15名の参加で実施された。 好天の中、ちひろ美術館に8:30集合、3台の車に分乗し登山口へ移動、9:05登山口出発。 いきなりかなりの急登からの登り始めで、足慣らしにしては少々息の切れるスタートだった。

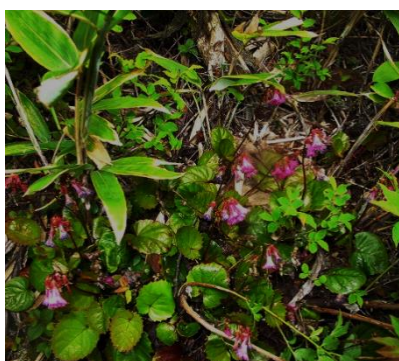
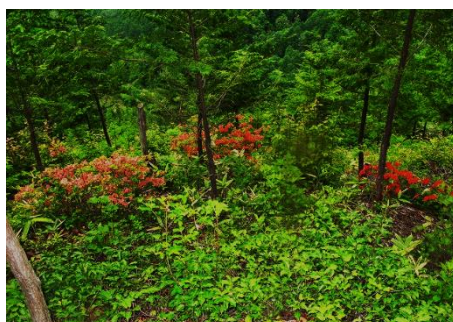


途中レンゲツツジは毒と言う話の中で、ヤマツツジは口にできるとM氏が実際に示す場面もあった。



急登を登り始めの一行⇨  
⇨ヤマツツジを銜えるM氏

途中、お花は最盛期を過ぎ、ほぼ終わり加減の季節であったが、レンゲツツジやヤマツツジは充分鑑賞に堪え、銀霊草の群生に出会ったりかろうじて残ったイワカガミやシャクナゲ等にも出会い楽しめた。



熊の倉ではロープに頼る危険道があったり、大岩の場所を抜けたりスリルのある登りであったが登り始めてちょうど2時間、11:05全員無事に頂上到着。 木陰を求めて昼食を取り、その後、雨引山の3角点を前に、1等3角点・2等3角点の大きさや、計測する性質の違い等3角点に対する講義をM氏より受けた。



全員集合：今回は三脚使用で撮影者も欠けずに皆の顔が揃う事が出来た



少し霞んではいたが鍬の峰の向こうの爺ヶ岳・鹿島槍も見えたし、間近に少し形の違う有明山も見え、東には聖山も目にする事が出来た。頂上を 12:00 丁度に下り始め、登りとは違う緩やかな下山道を、取りつくされた山野草を目にしながらかゆっこりしたペースで下山。途中豹紋蝶の群生に会い楽しむ事も出来た。



豹紋蝶の群れ



ちひろ美術館の芝生広場で開かれた烏帽子総会

13:30 に下山口到着、14:00 より気持ち良い青天井の中でソフトクリームをかじりながらの総会が開催され、今年度の山行計画も組み立てられた。その後「スズムシの湯」にて心地よく疲れを癒しそれぞれ帰途についた。K ご夫妻、

素敵な1日のリード有難うございました。

「薫風に 心さわやか 雨引山」